

別紙

I 事業評価総括表

(単位： 円)

番号	措 置 名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した費用	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	黒瀬地区用排水路整備工事	安芸市	3,515,400	3,515,400	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	入河内地区用排水路整備工事	安芸市	613,440	497,000	

II. 事業評価個表

番号		措 置 名		交 付 金 事 業 の 名 称	
1		公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置		黒瀬地区用排水路整備工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名				安芸市	
交付金事業実施場所		安芸市 黒瀬			
交付金事業の概要		二次製品水路工 L=16.0m			
総 事 業 費		3,515,400	交付金充当額	3,515,400	
交付金事業の成果目標		伊尾木ダムより約8km下流に位置する黒瀬地区（減水地域）の当水路は、地域の幹線水路として農業用水供給（受益農地面積4.5ha）の重要な役割を担っており、平成19～21年度にかけて本事業により改修・整備を行ったが、未整備区間（L=16.0m）が残っている。 度重なる豪雨時に、未整備区間の既設暗渠（コンクリート管φ800）内に土砂等が堆積し排水機能を失い、水路から溢れ農地が浸水するという状況が度々発生しており、その都度、暗渠内の土砂等を撤去し維持管理を行ってきたが、本地区の農業者も高齢になり狭小な暗渠の維持管理に苦慮しているため、水路改修に対する要望が地域から強くあがっている。 このため本事業は本用排水路の改修（L=16.0m）について、計画どおり進捗率100%を達成し、排水機能の確保及び維持管理等の労力軽減を実現することを目的に実施する。			
交付金事業の成果指標		未整備区間L=16.0mの水路整備を行い、工事進捗率100%を達成する。			
交付金事業の成果及び評価		未整備区間（L=16.0m）の水路整備を行い、工事進捗率100%が達成された。その結果、降雨の際に発生していた当該区間での隣接農地の浸水が防止され、維持管理等の労力軽減が図られた。 また、当事業が交付金により実施されていることを広報誌などを通じて、地域住民に周知したことにより、電源施設への地域住民の理解が深まった。			
交付金事業の契約の概要					
		契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
		用排水路整備工事	指名競争入札	有限会社藤崎組	3,515,400（総事業費）
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無			無し		
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			無し		

番号	措 置 名		交 付 金 事 業 の 名 称	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置		入河内地区用排水路整備工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			安芸市	
交付金事業実施場所		安芸市 入河内		
交付金事業の概要		二次製品水路工 L=10.0m		
総 事 業 費		613,440	交付金充当額	497,000
交付金事業の成果目標		当水路は、地域の幹線水路として農業用水供給などの重要な役割を担っているが、未整備であるため、隣接農地への漏水等が至る箇所が発生し、農業経営に支障をきたしている。また、豪雨時には、河床の洗掘及び側方浸食により土砂流出が発生し、土砂取除き等の維持管理にも苦慮している状況である。水路整備が完成した暁に、漏水防止及び維持管理等の労力軽減の成果を得ることが目標である。		
交付金事業の成果指標		全体計画L=95.0mの内、L=10.0m区間の水路整備を行い、工事進捗率10.5%を達成する。		
交付金事業の成果及び評価		全体計画L=95.0mの内、L=10.0m区間の水路整備を行い、工事進捗率10.5%が達成された。その結果、降雨の際に発生していた当該区間での隣接農地への漏水が防止され、維持管理等の労力軽減が図られた。 また、当事業が交付金により実施されていることを広報誌などを通じて、地域住民に周知したことにより、電源施設への地域住民の理解が深まった。		
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	用排水路整備工事	随意契約	有限会社横山建設	613,440（総事業費）
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無し		
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		無し		